

令和5年度 錦城高等学校の入試の仕組み

錦城高校は第一志望ですか？

推薦入試の基準はクリアしていますか？

基準
5科『22』以上
評定に1や2がない。
各学年で欠席・遅刻・早退は各5以内
(入院等明確かつやむを得ない理由は別)

推薦入試を受験
【1/22 (日)】
作文・面接 (教員3 : 生徒5)

特進コースを
希望しますか？

第一回一般入試を受験
【2/10 (金)】
国・数・英300満点
・30点の加点優遇あり。

※ 願書の再提出不要
(出願時に「特進コース受験志願書」を同封)

第一回一般入試の第一志望を受験【2/10 (金)】
・20点の加点優遇あり。
・試験内容
進学： 国・数・英300満点→昨年度合格ライン130点
特進： 国・数・英300満点→昨年度合格ライン170点
面接 (教員1 : 生徒1)

※ 合格したらすぐに入学手続きをする。【2/14 (火)】

※ 裏面に

- I 加点条件 (推薦入試・併願優遇受験)
- II 併願優遇受験を希望する方へ
- III その他の注意事項
- IV 特待生制度について

があります。参考にしてください。

併願優遇の基準はクリアしていますか？

条件
公立高校が第一志望で、錦城高校が第二志望であること。
(他の私立高校が第三志望であること。)
(国立高校が第一志望、公立高校が第二志望、錦城高校が第三志望の場合は可)

基準
進学： 5科『22』以上 & 9科『38』以上
特進： 3科『14』以上 & 5科『23』以上 & 9科『39』以上
評定に1や2がない。
各学年で欠席・遅刻・早退は各5以内 (入院等明確かつやむを得ない理由は別)

第一回一般入試 (特進・進学コース入学試験) を併願優遇受験【2/10 (金)】
・30点の加点優遇あり。
試験内容
進学： 国・数・英300満点→昨年度合格ライン120点
特進： 国・数・英300満点→昨年度合格ライン160点
※ 特進コースは進学コースへのスライド合格あり
手続締切
公立高校合格発表の翌日午後2時まで
(延納手続き不要)

第一回一般入試 (特進・進学コース入学試験) をフリーで受験【2/10 (金)】
試験内容
進学： 国・数・英300満点→昨年度合格ライン150点
特進： 国・数・英300満点→昨年度合格ライン190点
※ 特進コースは進学コースへのスライド合格あり
手続締切
公立高校合格発表の翌日午後2時まで
(延納手続き不要)

併願優遇の基準はクリアしていますか？

条件
なし

基準
特進： ① 3科『15』
② 3科『14』以上 & 5科『23』以上 & 9科『39』以上
上記①か②のどちらかを満たしていること。
評定に1や2がない。
各学年で欠席・遅刻・早退は各5以内 (入院等明確かつやむを得ない理由は別)

第二回一般入試 (特進コース入学試験) を併願優遇受験【2/12 (日)】
・30点の加点優遇あり。
試験内容
特進： 国・数・英300満点→昨年度合格ライン165点
※ 進学コースへのスライド合格あり
手続締切
公立高校合格発表の翌日午後2時まで
(延納手続き不要)

第二回一般入試 (特進コース入学試験) をフリー受験【2/12 (日)】
試験内容
特進： 国・数・英300満点→昨年度合格ライン195点
※ 進学コースへのスライド合格あり
手続締切
公立高校合格発表の翌日午後2時まで
(延納手続き不要)

I 加点条件（推薦入試・併願優遇受験）

- ① 英検3級以上（1次合格で可）は英語の評価が3の場合4へ、英検準2級以上（1次合格で可）は英語の評価が4の場合5へ但し、評定5の場合は加点なし。
- ② 漢検準2級以上は国語の評価3が4へ、漢検2級以上は国語の評価4が5へ但し、評定5の場合は加点なし。
- ③ 数検3級以上は数学の評価3が4へ、数検準2級以上は数学の評価4が5へ但し、評定5の場合は加点なし。

II 併願優遇受験を希望する方へ

併願優遇で進学コースの基準を満たし、特進コースの基準を満たさない場合でも、特進コースに出願できます。その際は、以下のように合否を判定します。

- ・特進コースの合否は、本人の得点のみでの判定となります。
- ・特進コースに不合格の場合は、進学コースの合否判定は30点加点して行います。

出願	優遇	合否判定
特進	特進	特進+30・進学+30
特進	進学	特進±0・進学+30
進学	進学	進学+30

III その他の注意事項

公立中の受験生

埼玉県以外 錦城高校の受験が決まったら、必ず担任の先生に申し出ること。推薦や併願優遇は、中学校との入試相談で決まります。

埼玉県 個別相談を受けたうえで、事前登録を必ずすること。

国立中の受験生

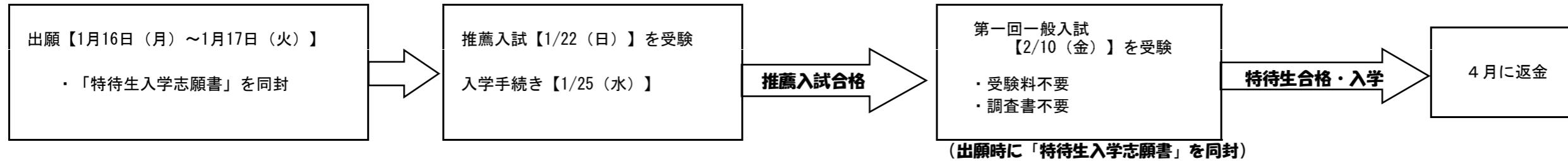
錦城高校の受験が決まったら、必ず担任の先生に申し出ること。推薦や併願優遇は、中学校との入試相談で決まります。別途基準を設けているので、お問い合わせください。

私立中の受験生

第一志望の方は個別相談を受けてください。

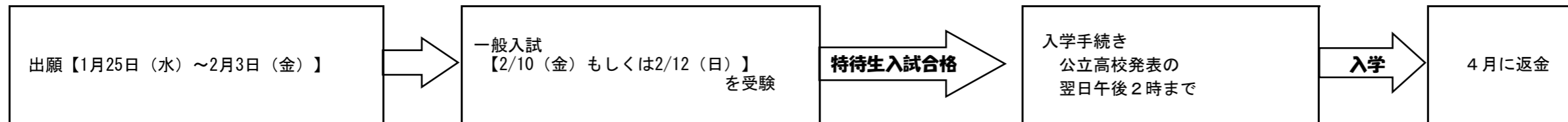
IV 特待生制度について

■ 推薦入試受験者で特待を希望する場合



■ 一般入試（第一回・第二回）受験者

※ 受験者全員を対象とし、当日の試験結果の成績優秀者が合格になります。



2・3年生進級時に資格の継続について審査があります。

継続基準…以下の2つの条件を満たすこと

○評定平均（5段階評価）4.5以上であること。

○年間の欠席・遅刻・早退が各々3回以内であること。

3年次に特待生の資格を有する者は、大学進学に際して指定校推薦制度を利用することはできません。ただし、3年次に特待生の資格を辞退した場合は、大学進学に際して指定校推薦制度を利用することが出来ます。